



The Future of
Electric Innovation

The Fastest & Safest Charging Technology

GC(God Current)とは

GC (God Current) とは、**DC** (直流) でも**AC** (交流) でもない、
新しい電気の形 (新しい電気の運び方) です。



G C は、ACの特徴、DCの特徴の両方を兼ね備え
ACとDCの性能をはるかに超えたパフォーマンスを発揮します。

ACをはるかに超える電気を効率的かつ安全に送ることができ、
&
DCをはるかに超えるスピードで電気を安全に貯めることができます。



現在の電気の常識では考えられない、
超高速充電 (電池の種類問わず)、超高効率送電を同時に可能にしました。



G C は、電気の常識を覆し世界を変える可能性を持つ画期的な技術です。

GCを理解するための事前知識 1

＜私たちが知っている電気＞

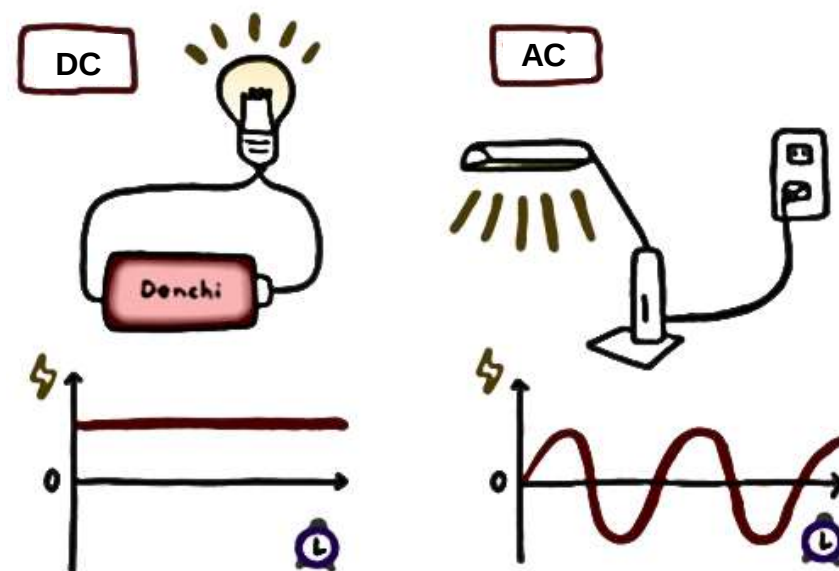
直流（DC）と交流（AC）があります。

直流（DC）は 電気が導線の中を流れるとき、その向きや大きさ（「電流」）、勢い（「電圧」）が変化しない電気の流れ方をいいます。

電気は常に一方通行で変化しません。

交流（AC）は 電気の流れる向き、電流、電圧が周期的に変化している流れ方です。

具体的には、同じリズムで電気が向きを交互に変えながら流れる電気の流れ方です。



G Cを理解するための事前知識 2

<これだけ知っておいていただきたいこと>

直流と交流の一番良く知られている特徴

直流 (DC)

貯めることができます。電池に流し込んで（充電して）て使うことができます。乾電池、リチウムイオン電池、鉛蓄電池など、変圧が自由にできないため、送電する際に変圧をしようとする膨大なコストがかかります。

交流 (AC)

発電所から作られて家庭やオフィスまで送電される電気は交流です。変圧がしやすい、つまり自由に変圧できるため直流に比べてコストがかかりません。ただし、交流は電気を貯めることはできません。

ACとDCの違いは **変圧できるか？ 変圧できないか？ 貯められるか？ 貯められないか？**

G Cは変圧でき、かつ貯められる電気（A Cの特徴とD Cの特徴を同時に兼ね備えた電気）です！

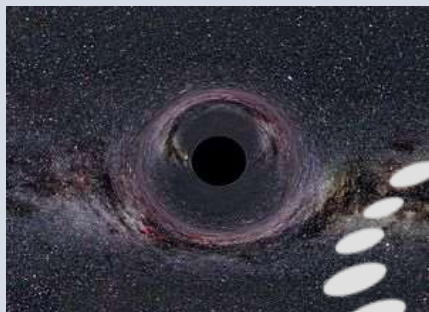
GCはなぜ変圧でき、貯められるのか？

GCは自然現象の中で起こっている電気本来の流れ方をそのまま実現した電気の新しい運び方だからです。自然のままの電気の運び方（GC）が、「変圧」と「貯める」を同時に実現。

では、その自然現象の中で起こっている電気（エネルギー）本来の流れ方とは？

自然の中では以下の写真のように大きなエネルギーが移動するときに交流や直流のような流れ方をしません。ブラックホールも、台風も、ブルージェットも反時計回りに回転しながら（渦巻き）大きなエネルギーを移動させます。

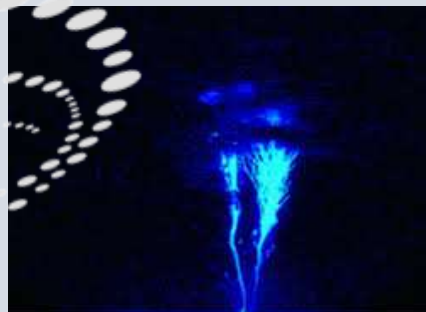
GCの発想の原点は反時計回りの強大なエネルギー流れ



ブラックホール



台風

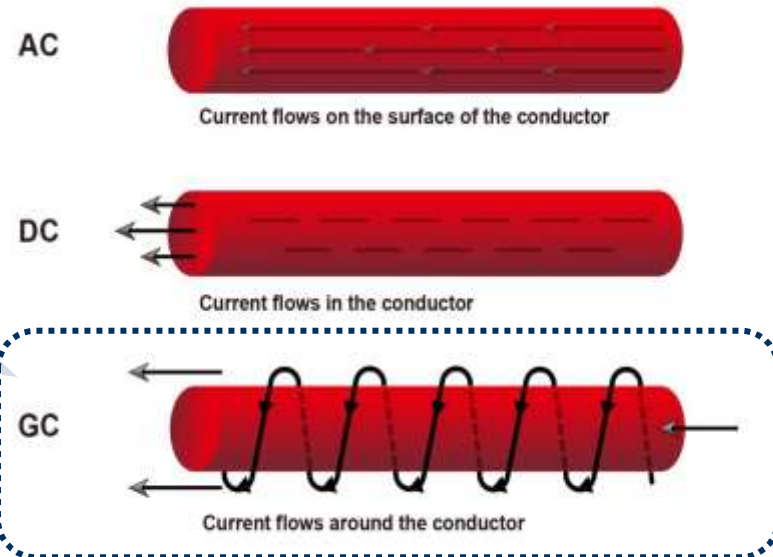


超高層放電、ブルージェット

大きなエネルギー移動は全て反時計回りのエネルギーの動き

反時計回りの渦巻きが、大量のエネルギーを超高効率で、一気に送ることを可能にします。これを電気の流れ（運び方）に応用したのが、GCです。

反時計回りの電流が余分な浪費を極限まで低減する原理を発見



Current flows around conductor
GCは、導体の周囲を反時計回りに流れる

GCはなぜ、電気を一気に送ることができるのか？

＜GC発明への経緯＞

- ①自然現象の中で起こっている電気本来の流れ方（在り方）を発見により、充電や送電時の抵抗を最小化できることを発見！
- ②自然本来の電気の在り方、電気の遺伝子（DNA）ともいえる存在の発見！
- ③これを再現するためのGCジェネレータの発明！
- ④その結果、変圧ができ、貯められる（A CとD Cの特徴を兼ね備えた）、新しい電気の運び方を実現！



新しい電気の運び方としてのGCは、充電時の抵抗を最小化したことです。抵抗を最小化したことで、熱を最小限に抑えることができるようになりました。

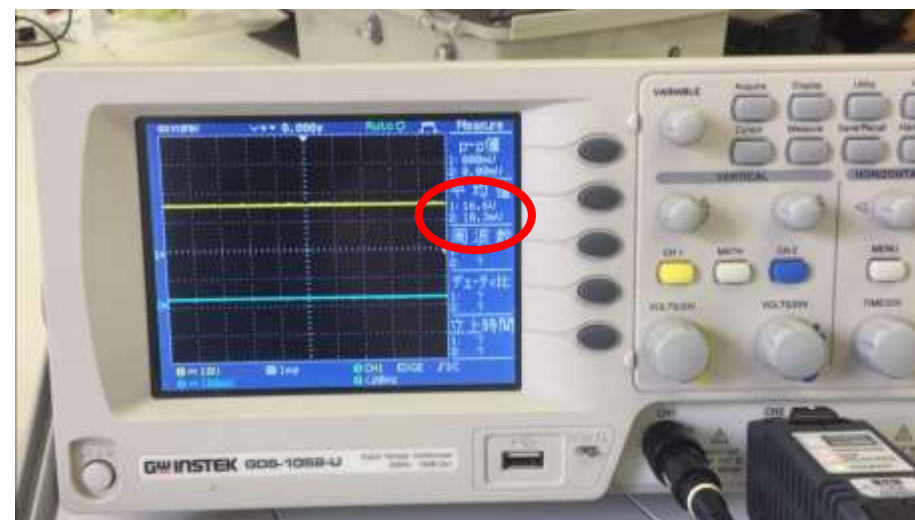
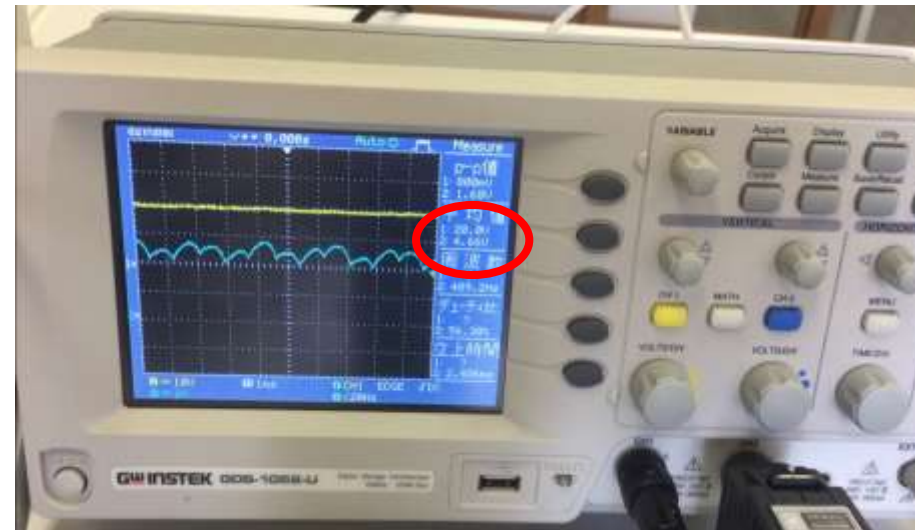
電池の内部の電気の状態（＝自然現象の中での電気の在り方）と同じ電気の流れ方（GC）が、ハーモナイゼーションを起こして抵抗を抑え、熱を抑えることに繋がりました。

GCの検証結果 1

では、その自然本来の電気の在り方をビジュアル化してみると？（オシロスコープで見たGC）

18V 1.5Aの電動ドリルのリチウムイオン電池をGCとDCで充電した際のオシロスコープで取った波長です。

- ・ 上がGCの波長、いままでみたことがない波長です。
≒20V, ≒4.6Aを流し込んでいる時の波長です。
- ・ 下がDCの波長、知られているように直線の波長です。
≒16.6V, ≒18.3mAを流し込んでいる時の波長です。





GCの検証結果 2

検証例

- リチウムイオン電池 **DCより4分の1** 充電が速くできる
- 鉛蓄電池 DCより20分1 充電が速くできます。
(例) 自動車バッテリーとして良く使われている**鉛蓄電池**は
普段**DCで10時間**充電時間がかかる**GCでは30分前後**
で充電ができる温度はわずか**3度程度**しか上がらない。

GCの4つの特長

GCのテクノロジーの中核は、充電時の電気抵抗をほぼゼロにまで減少させることです。
「常識を超えたスピード」と「極めて安全な」充電を実現します！



Safety

発熱がすくないため
ACやDCが抱える
発火・爆発等の
潜在的リスクがありません



Power Speed

今までの常識では
考えられない
大量のエネルギーを
充電器に送る高速充電
ができます



Cost Eco

短時間に
一気に充電できるため
充電中に失われる
エネルギーの削減
できます



Life

発熱の極小化により
電池（種類は問いません）の
寿命を劇的に延ばす
ことができます

GCの目的

＜GCを発見し実現した、Dr. Kimが考える目的から引用＞

GCの発明者、Dr. Kimは、人為的なDC,ACだけではなく、電気には必ず本来の在り方があると信じ続け、20年余り探し続けた結果、自然現象からその在り方を発見しました。

Dr. Kimは、「自然現象で起こる大きなエネルギーの移動と同じように、大きな電気エネルギーを安全にスピーディーに送り、貯めることができれば、（＝GCの実現により）

**われわれの日常生活や多くの産業でより効率的に電気エネルギーを利用でき、
「今の地球温暖化の防止やエネルギーのロスを最小化した世界を実現できる」と確信しています。**

GCの革新性：

エジソンによるDC（直流）発明、テスラによるAC（交流）発明・・・
130年前から私たちは、「電気の存在は、DCとACだけ」と考えてきました。

ただそれは、

- ・ 遠くまで送ることができない（DC）
- ・ 貯められない（AC）

ものでした。

人類が解決できなかったこれら二つの課題（①と②）を同時に解決したのが、
自然本来の電気の在り方に着目して開発された、GC（神の電気）です。
GCは、人類に革新をもたらす技術です。

GCの社会的な実用性：

<全ての種類の電池の性能を最大化して引き出すこと>

毎日、多くの新しい電池の特許の出願がされています。

効率が良い電池をいろいろな会社が天文学的な予算を立てて研究開発しています。

特に、リチウムイオン電池はロボット、EV（自動車、フォークリフト、バイク、自転車等）、ドローンなど様々な分野で使われています。

GCはリチウムイオン電池の性能を最大限に発揮させることができます。

より優れた電池が開発されればGCは更に威力を発揮します。

GCの実用性の一つは、あらゆる電池（種類を選ばず）の性能を最大化できることにあります。

<送電の効率を最大化し、劇的なコスト削減ができること>

例えばわずかな風力でGCを発電して、GCで送電をすると既存インフラをそのまま活かすこともできるうえ、GCによる送電方法は高価な変圧器が不要なため、既存の送電コストの計り知れないコストダウンにつながります。

本来の電気の在り方を実現したGCにより、すべての分野において電気の革新が起こります。



Dr. Young Kim

GC開発者経歴

Education

California State University, California
University of Southern California, 1976
Southwestern Baptist Theological Seminary, 2001
Oxford University in England

Experience in Engineering

TRW	Electrical Engineer & Sr, Marketing Representative
Northrop Corporation	Senior Electrical Engineer
Quotron Corporation	Staff Engineer

Accomplishment in Engineering

Patent	CD QCMP
Patent	RF Suppression in Data Communication
Patent(pending)	System and Method Delivering Electric Power
Patent (applying)	A way of the Perpetual Energy (2017)
Professor	California State University, Electrical Engineering



GC 開発者
Dr. Young
Kim

ノーベル化学賞受賞の
Dr. John Goodenough

Joint Research



ありがとうございます。



GOD CURRENT
The Future of Electric Innovation